



2022 年度
第 10 号

体育市民連帯 ニュースレター

1
室内スポーツチーム
コロナの1年間の努力
台無しか…
「心配」



2
ユン・ソクヨル
韓国体育
延長か跳躍か



3
パラリンピックと
大統領選挙が
韓国社会に
投げかけた質問



4
パラアイスホッケー
「銅メダル決定戦」も
中継しない国

6
37 カ国共同声明
ロシア、ベラルーシの
国際スポーツ退出

5
文化体育観光部、
障害者体育会、IPC、
北京で障害者体育の
発展方策を議論

7
学歴詐称で当選した
体育会長…
最高裁「選挙無効」

大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？



01 京畿日報 2022.03.13

室内スポーツチーム、コロナの1年間の努力台無しか…「心配」



冬の室内スポーツであるプロバレーボール、プロバスケットボール、ハンドボールが最近、コロナ 19 確定患者の発生でリーグが中断されたり没収試合が相次いでおり、ポストシーズン（PS）に大きな変数として働く見通しだ。

レギュラーシーズンが終盤を迎えているこれら室内スポーツは 1 日平均 30 万人前後の「コロナ直撃弾」を受け、ぐらついている。

プロバレーボールは、女子部が 3 チーム以上の確定者が発生したため、リーグが 2 回中断され、PS 日程縮小決定が下された状態だ。合わせて 26 日間正規リーグが中断され、韓国バレーボール連盟（KOVO）規定によると PS の取り消し事由になるが、KOVO は緊急理事会を通じて日程を縮小することに決めた。

水原現代建設がレギュラーシーズン優勝に勝ち点わずか 1 点だけを残した状態で、20 日にリーグが再開された後、再びリーグが中断されれば、PS の中止は避けられない。

男子プロバレーボールも大量感染者が発生したため 2 回リーグが中断されて以来、正常に進められている。しかし、依然としてリーグ中断の危険要素が潜んでいるため、歴代級の熾烈な順位争いをしている上位圏地図の変化と PS 縮小の可能性は残っている。

また、プロバスケットボールも間欠的な確定診断者の発生により、いくつかの試合が延期されたのに続き、2 月中旬に大量の確定判定を受けたためリーグが 2 週間中断された。選手の累積確定者数が 97 人に達する。幸い、今月 2 日から再開され正常運営中だが、各球団はともすれば追加確定患者が発生した場合、リーグ中断や PS 縮小などの支障をきたす恐れがあり、気をもんでいる。

バスケットボールとともに選手間の戦いが最も熾烈なハンドボール・コリアリーグもコロナの暗雲が立ち込めて一部の試合が没収ゲーム処理されるなど、右往左往での運営がされている。クラスター感染患者が発生したため、試合に出場できないチームの 10 試合が没収ゲームとなった。このため、終盤に向かっている女子部では順位変化に大きな変数として作用している。

7 人の選手構成ができず、試合もできず勝利を献納して順位争いで一步遅れたり、^{クアンミン}光明 SK シュガーグライダーズなどは感染で主力選手の相当数が抜けたまま試合に出るといった困難を経験した。

1 年の収穫期を控えている冬季室内スポーツ各球団は終盤のコロナ 19 に足を引っ張られないため、技量の維持と負傷防止はもちろん、感染予防のための選手団管理にも万全を期している。

京畿道のある球団関係者は「リーグが終盤に入り、コロナ 19 がさらに懸念される」とし「ポストシーズンを控え、感染者発生で 1 年間の努力が水の泡になるのではないかと正直心配だ」と明らかにした。

出典：<http://www.kyeonggi.com/news/articleView.html?idxno=2402802>

ユン・ソクヨル韓国体育、延長か跳躍か



昨日 13 日、大統領職引継ぎ委員会の委員長と下位の分科が決まった。助演級にも及ばない体育は分科に名前も載せられず、社会福祉文化分科の中にその他として掃き込まれたようだ。まもなく分科別に国政基調になる政策樹立と選定作業が本格化するだろう。その中で尹錫悦（ユン・ソクヨル）次期大統領の体育公約がある。専門体育と生活体育のバランスの取れた発展を基に、生活体育施設拡充等の固定メニューとともに、スポーツ活動経費の所得控除、個人別運動量に応じた健康保険還付、アウトドアレジャースポーツ支援、スポーツ社会的企業育成等の新メニューも目立つ。

このような公約は大統領選挙の度に構成される、いわゆる体育政策チームで準備される。無能力な私はそのようなチームに呼ばれたことがないだけでなく、自分の足で探してみたこともない。それにしても体育の経験がもう 30 年も経っているのだから、大学の先生だからといって韓国体育の発展について何の考えもないわけではない。生来怠惰で不敏なため、それを政策化する機会を得ることができなかつただけだ。当選者がすでに提示した体育公約は、その範囲と規模の面で見れば韓国体育を外見的に 3、4 段階発展させても余るほどだ。しかし、私の目には 88 ソウル五輪開催以後、2018 平昌（ピョンチャン）冬季五輪まで終わった「韓国体育 3.0」の延長線上からそれほど抜け出せないアイデアだ（大体 3.5 ぐらい？）。この 30 年間、進められてきた韓国体育 3.0 は、体育の量的発展によって特徴づけられる。国内体育インフラの拡充、体育専門人材の増大、スポーツ産業の活性化、そして国際スポーツ界での上位成績入賞がその成果だ。

ユン・ソクヨル政府は、体育分野で前政権との差別性を極大化したいのか。それなら、ユン・ソクヨルの韓国体育は 4.0 に跳躍しなければならない。韓国体育 4.0 の差別化された特徴は、量的発展を土台に質的成長のための土台作りと言える。スポーツ・メダル強国になったのだから、スポーツ文化富国への成長に方向を向けなければならない。たとえられるところ、体格を育てるよりも体質を変えることにもっと気を使わなければならない。より多くのサッカー場、より大きな体育館、より高い体育館よりも、より真に美しく、より美しいスポーツを実践しなければならない。

国内外でこの 30 年間、息を切らしてきた大韓民国の体育は、スポーツ競技力の発展を満たした。反面、スポーツ文化力の進展は微々たるものである。ユン・ソクヨル政府の体育政策は、韓国体育の質的レベルを一ランクアップさせる方向で調整されなければならない。スポーツ先進国は、スポーツ競技とスポーツ文化の外と中が一致するスポーツを展開する所だ。寡聞な（訳注：見識に乏しい）大学の先生だが、そちらに向かう道で既存の公約が逃したに違いない 3 つを提案してみる。

第一に、国民基礎教育のための国家スポーツ教育振興院を建設しなければならない。韓国体育 3.0 は、韓国体育の物理的、人的基盤を整えた時期だ。娯楽、健康、産業の観点から施設と人材、プロチームと産業などの基礎を固め、しっかりとした。大きな成果があった。これに教育の観点を加え、国民生涯教育の主要領域としてスポーツ教育を振興させなければならない。今やスポーツは、読み書きと算盤のように、基礎教育となった。文字音痴と数字音痴の生活に不便と不利益を被るように、スポーツができずに知らないこと（運動音痴）は現代人にとって最大の欠点であり不利になった。

一般の韓国人が一生をかけて最も頻繁に、そして長い間訪れるのがスポーツ場(文化体育センター、プール、ジム、ゴルフ場など)だ。その頻度と強度は年をとるにつれてさらに増加する。おそらく国民生涯教育科目としてスポーツに追いつける対象はないだろう。国家は、国民の基礎教育機関として、国家生涯教育振興院と文化芸術教育振興院のように、生涯教育としてスポーツ教育を提供しなければならない。国民が生涯スポーツを体系的かつ効果的に学べるよう研究し、プログラムを開発して実際に教育を進めるところが必要だ。

第二に、既存の体育センターをスポーツリテラシーセンターに改善しなければならない。全国の公共スポーツセンターが身体活動の習得を超えて運動素養涵養を志向する基礎教育場としての方向転換が必要だ。単純に水泳、ピラティス、ダンススポーツなど多様な身体活動を身につけ、味わう場所(physical activity center)でスポーツを機能的、知識的、情緒的に多様に楽しめる場所(sport literacy center)として生まれ変わらなければならない。運動でたまった疲労とストレスを解消する便所ではなく、自分を知徳体全般にわたってさらに成長させる「自己発電所」にならなければならない。

文化体育センターはスポーツをするだけでなく、読んで、見て、聞いて、話して、作るスポーツ文化を総合的に体験できる運動享有センターにならなければならない。身体活動空間以外にもスポーツ関連図書資料を集めたスポーツ図書館やスポーツを素材にした視覚美術資料と聴覚音楽資料を活用できるスポーツギャラリーを運営する。スポーツ映画、写真、演劇、ウェブトゥーン、アニメなどの上映、公演及び展示ができるスポーツ劇場や博物館を設置する。または、スポーツ経済、政治、文学、歴史などのテーマで著者の講演を定期的に提供しなければならない。

第三に、スポーツ指導者の専門性涵養と権益保護のための専門機関を支援しなければならない。現在、体育教師以外に体育関連国家資格証は6種に分類されたスポーツ指導士が代表的だ。彼らは現在、韓国体育現場の第一線で毎日のスポーツサービスを提供する専門家だ。2020年現在、307,354人が養成されている(現職体育教師は約13,000人)。ところが、資格取得後に彼らの専門性涵養や職業的権益のための専門的措置はほとんど皆無に等しい。十年に一度更新する運転免許証の所持水準にも及ばない扱いを受けているのが実情だ。

小さな国内市場規模に比べて資格が乱発されており、人材の代替が比較的容易であるため、劣悪な勤務環境が改善されていない。最大スポーツ人材市場としてスポーツ指導者の職業的安定性と勤務条件の改善を担当する専門団体の設立が急がれる状況だ。組織的で統一された努力を通じて、自主的にスポーツサービスと専門性の質を向上させることができるよう、国が支援しなければならない。英国はUK Coaching、カナダはCanadian Association of Coaches、オーストラリアはAustralian Coaching Councilなどの団体を既に1970年代から支援してきた。オバマ元米大統領は、教師を「国家建設の担い手」と称賛したが、スポーツ指導者こそ国民教育の本当の担い手だ。

政権が変われば政策が変わる。多くの領域で大転換が予想される。体育はどうだろうか。残念ながら哲学や内容面で見えていくと李在明候補の体育政策や尹錫悦当選者のそれも目立った質の違いを見つけにくい。大半が韓国体育3.0の延長線上に置かれている。ユン・ソクヨルの韓国体育は前政権より一段階跳躍した4.0を追求するのか。K-POPや映画など、世界レベルの文化的素養をすでに満喫している韓国国民が、単なる娯楽を超え、高級文化としてのスポーツをレベルアップできる状態へと発展することを切に望んでいるのだろうか。近く構成される体育分科では、この点を明確にして政策選定に臨まなければならない。

出典：https://sports.khan.co.kr/sports/sk_index.html?art_id=202203140902003&sec_id=530101

03 スポーツ京郷 2022.03.13 [キム・セフンのスポーツ IN]

パラリンピックと大統領選挙が韓国社会に投げかけた質問



北京冬季パラリンピックが終わった。私たちはパラリンピック選手たちを「英雄」と言う。「非障害者五輪はメダルを取れば英雄になるが、パラリンピック選手たちはみんな英雄」という言葉にうなずいたりもした。

本当に彼らを「英雄」だと思っているのなら、私たちは常にそのことを覚えておかなければならない。しかし現状はそうではない。障害者スポーツ界はパラリンピックをこのように表現する。

「2、4年間貯めたマイレージを10日間で使い切り、残った時間を透明人間として生きること」と。

国際パラリンピック委員会（IPC）は、今年の東京パラリンピックから「WeThe15」キャンペーンを行っている。世界の15%、つまり12億人が障害者だという意味だ。通常の障害者の割合は10%なのに、なぜ15%と言ったのか。高血圧、糖尿、うつ病、老化まで含めたためだ。つまり、人間はすべて「進行性障害」を持っているという意味だ。社会セーフティネット・福祉システム構築が今障害を持っているか、将来障害を持っている自分自身のための投資であるわけだ。

韓国社会はジェンダー、宗教、肌、国籍、性志向などに対する差別が激しい。差別が最も露骨に現われるのが障害だ。障害は表面に現れるからだ。私たちは障害者を保護対象としてのみ認めてきた。社会のいたるところで障害者のエスカレーターやエレベーター、車椅子の通路をたびたび目にする。障害者施設を別途に作るよりは、障害者と障害者が共に使える環境を作るのが根本的な解決策ではないだろうか。大型マートに設置された長いエスカレーター、障害者と非障害者が一緒に移動できる広くて緩やかな通路が良い例だ。多くの建設費用と空間を占める問題はない。金をもっと使って空間を確保すれば良い。欧州のいくつかの国では、スーパーのレジ係の座式勤務、バスの床と歩道の床の高さの統一を法制化した。障害者に差別なく、非障害者と同様に働き、同様に公共交通を利用させる措置だ。生活密着型の弱者中心環境を造成するとして、障害者特化施設を別途作ることが、もう一つの差別、恩着せがましくなって、障害者にかえって傷を与えかねないことを我々は記憶しなければならない。

韓国社会が障害者にどのように扱ったのかを如実にあらわした行事が最近2回あった。パラリンピックとともに大統領選挙だ。大統領選候補らは障害者政策を打ち出した。関連行事の時、障害者の国会議員が誰かが押す車椅子に乗って登場した。障害者は、他人が車椅子を押すことを嫌う。他人の助けを受けて障害者国会議員が登場した場面は、韓国社会が障害者を尊重ではなく、保護対象としてしか見ていないという証拠だ。

大統領選挙もパラリンピックも終わった。パラリンピックと大統領選挙は、韓国社会に大きな質問を投げかける。

「障害者たちは何をするのか、社会が関心を持って調べようとしたのか」

パラリンピック選手らは帰国し、日常に戻る。障害者学習、労働、就業、日常などで社会がすべきことが多い。障害者を友人のように、隣人のように、同情しすぎず、誇張せず、目立たずに地道に気を配ることが、たまった宿題を解く出発点にならなければならない。

出典：https://sports.khan.co.kr/sports/sk_index.html?art_id=202203131017013&sec_id=520101&pt=nv

04 スポーツ朝鮮 2022. 03. 12

パラアイスホッケー「銅メダル決定戦」も中継しない国



4年前、平昌冬季パラリンピックで大韓民国パラアイスホッケーがイタリアを破って史上初の銅メダルを獲得した日、江陵ホッケーセンターを埋め尽くした国民は感動と歓喜の涙を流した。

文在寅大統領夫妻が観客席で喉が裂けるほど彼らを応援した。銅メダルが確定した後、「泣き虫キャプテン」ハン・ミンスと選手団が低くそりに座ってスティックを叩きながら声を張り上げて歌った愛国歌

は、人生最高の瞬間だった。それぞれの試練を乗り越えた英雄たち、15年以上苦楽を共にしながら、絶えずソリを走らせてきた英雄たちが生まれて初めて受ける応援であり、一生忘れられない歓声だった。

「パラリンピックが終わっても覚えておく」と言ったが、すぐにできると信じていた選手村の専用リンク場の約束も、忘れないという約束も守られなかった。しかし、その日の熱気が冷めた後も、彼らだけのパラアイスホッケーは続いた。世界4強を維持し、北京行きチケットを手に入れた。北京パラリンピックを控え、1月に練習場で会ったチョン・スンファンは「あの日の応援と歓声を覚えている。その日のことを思い出すと、今もとても幸せで胸がいっぱいになる」と話した。

その日、その応援の力で4年間黙々とソリを走らせてきた選手たちは、北京でいつも輝いていた。大統領選挙が真っ最中だった9日、彼らはこれ見よがしに世界の4強に進んだ。平昌は1-0で辛勝したイタリアを相手に4-0で勝利した。平昌銅メダル当時、「泣き虫キャプテン」ハン・ミンスは北京で選手出身初の「司令塔」になった。「ワンチーム」のハン・ミンス号は準決勝で「世界最強」カナダの壁に阻まれたが、一步も譲らない闘魂、渾身のボディーチェッキングは終始眩しかった。そして彼らの北京パラリンピック最後の挑戦、中国との銅メダル決定戦が12日午後9時5分（韓国時間）に行われる。

4年前の平昌の銅メダル決定戦の時とは雰囲気はずいぶん違う。青瓦台首席補佐官会議で「パラリンピックテレビ中継拡大」を特別指示した大統領は今や退任を控えている。パラリンピック期間中ずっと競技場を守っていた「障害者スポーツのファン」ファーストレディー、そのおかげで現場に随行した数多くの組織委員や公務員、熱血応援団も今ここにはいない。国内ではパラリンピックがいつ始まったのかも分からない。大統領選挙、コロナ、ロシア・ウクライナ戦争に徹底的に埋没した。障害者の国家代表選手31人は、北京のスケートリンクと雪原で、「大韓民国」の名で寂しく孤独な戦いを続けている。そして13日、パラリンピックは幕を閉じる。

今夜行われるパラアイスホッケー銅メダル決定戦を生中継する地上波、総編チャンネルは皆無だ。今大会、KBSは11回のテレビ中継で19時間（myKは1日平均30時間）、MBCは8回、SBSは4回の放送時間を編成した。大部分は録画放送で、それさえも「みんな寝た後」の夜12時から午前2時、働く真っ最中の昼12時から4時に編成が集中している。日本NHKは主要競技の生中継はもちろん、大会期間中ずっと毎晩10時30分、パラリンピックハイライトを編成した。「障害者スポーツ先進国」の米NBC（テレビ中継120時間を含めて計230時間）、英チャンネル4（テレビ中継80時間+ユーチューブ）は改めて言うまでもない。

「おもしろい」コンテンツが溢れる時代、面白くもないのにただ「障害者」スポーツだから、どうか見てほしいと頼むのではない。障害者ではなく、ただ「スポーツ」に関する話だ。平昌パラリンピックパラ

アイスホッケー韓国対チェコ戦、チョン・スンファンが延長ゴールデンゴールで3-2の勝利を牽引した名勝負は、スポーツ記者人生最高の「レジェンド」競技だった。サッカー、野球、どの現場よりもゾクゾクしていた。もちろん、その日も生中継はなかった。チョン・スンファン、李ジョンギョン、チャン・ドンシンの息の合った4ゴールを決めた北京パラリンピックのイタリア戦もそうだった。この「アメージング」の試合を一緒に分け合うことができないもどかしさ、社会が持つ選択と視線の多様性についての話だ。平昌五輪で韓国が「チーム・キム」の試合をテレビで見えていなかったら、「カーリング」という種目を知っていただろうか。2回のオリンピックを経て「ファンになる」ことを終えた彼らは「コムアラウンド」「ダブルテイクアウト」を読む境地になった。パラアイスホッケーもそうだ。一度も見てない人はいても一度だけ見た人はいない。見れば惚れる。自然にファンになる。



開幕前日の12日、北京メインメディアセンター（MMC）日本パラリンピック委員会事務室の前には、金、銀、銅メダリストの現況と写真がぎっしりと貼り付けられていた。日本の読売新聞ブース前の壁面にはメダリスト「大書特筆」1面特別版が張られた。日本は、北京パラリンピックも東京パラリンピックと同じ温度で扱っている。「平昌」は「北京」を忘れたが、「東京」は「北京」を忘れなかった。

新しい大統領が選ばれ、生活体育や学校体育の活性化と共に、非人気スポーツや国家代表選手らのための政策的関心も表明した。新政府ではどうかパラリンピックが最初から最後まで寂しくないことを、国民がパラリンピックを見る権利を享受することを望む。

今夜パラアイスホッケー銅メダル決定戦をどこでどう見ることができるか知りたいスポーツファンのために下記のリンクを共有する。

出典：<https://sports.v.daum.net/v/20220312182643954>

05 エイブルニュース 2022.03.07

文化体育観光部、障害者体育会、IPC、北京で障害者体育の発展方策を議論



「2022年冬季パラリンピック大会」が開幕した5日午前、中国北京IPC本部ホテルで文化体育観光部のオ・ヨンウ第2次官と大韓障害者体育会のチョン・ジェジュン副会長（IPC執行委員）が国際パラリンピック委員会（IPC）のアンドリュー・パーソンズ委員長と歓談した。

この日の歓談会は、政府、大韓障害者体育会、IPCが相互障害者体育の発展および協力策について話し合うために設けられた。

歓談では、平昌冬季パラリンピックレガシー事業結果の共有、

IPC拠点障害者体育中等学校の建設、グローバルキャンペーン#Wethe15の共同広報、ファン・ヨンデ成就賞の運営再開、発展途上国障害者体育の交流拡大などを話し合った。

オ・ヨンウ次官は「2018平昌パラリンピック開催の成功以降、障害者スポーツの底辺拡大に向けた韓国政府の努力がIPCとの協力を通じて持続的に発展することを期待する」と述べた。

アンドリュー・パーソンズ委員長は「韓国政府の障害者スポーツに対する持続的な関心と全幅的な支援は非常に鼓舞的で他国の模範となっており、今後 IPC レベルでの協力などを積極的に推進していく」と応えた。

チョン・ジェジュン副会長は「韓国の障害者体育の発展と未来のビジョンについて深い関心を寄せてくれたアンドリュー・パーソンズ委員長に感謝の意を表し、今後も IPC と緊密な交流を続けていく」と期待を表した。

出典：

<http://www.ablenews.co.kr/News/NewsContent.aspx?CategoryCode=0031&NewsCode=003120220307173133042259>

06 イーデイリー 2022.03.10

37 カ国共同声明「ロシア、ベラルーシの国際スポーツ退出」

韓国をはじめ 37 カ国がウクライナを侵攻したロシアとこれを支持したベラルーシを国際スポーツ舞台から退出させることで最終合意した。

大韓民国の黄喜（ファン・ヒ）文化体育観光部長官をはじめ、37 カ国のスポーツ関連長官らは 9 日、このような内容を盛り込んだ共同声明を発表した。これに先立ち 4 日、彼らは英国のナディン・ドリスデジタル文化メディアスポーツ相の主宰で開かれたウクライナ事態関連の国際スポーツ相テレビ会議に出席し、意見が一致した。

37 カ国のスポーツ関連長官らは共同声明を通じて「ロシアが主導し、ベラルーシ政府が支持したウクライナに対する戦争は正当化できない選択による戦争であり、国際的義務の明白な違反である」とし「人権尊重と国家間の平和的關係は国際スポーツの土台だ。われわれは同じ考えを持つ国々の集合体として、次のような国際スポーツ機関の立場を支持する」と明らかにした。

共同声明には △ロシアとベラルーシは国際スポーツイベントを主催したり、誘致したり、試合で受賞したりすることはできない、△ロシアとベラルーシによって選抜された個人選手、ロシアやベラルーシを代表する行政家チーム(主要プロサッカーチームのように実質的にロシアやベラルーシを代表する団体、都市、名称を含む)は他の国で開かれるスポーツ試合への出場が禁止されるべき、△可能な限り、ロシアやベラルーシと関係のある団体からの後援及びその他の財政的支援を制限できる適切な措置をとらなければならない、などの内容が含まれている。

また、各国のスポーツ大臣らは「我々はすべての国際スポーツ機関が上記の原則を支持することを促し、以前にすでに上記の原則を採択した全ての国際スポーツ機関に拍手を送る、また、私たちはロシアとベラルーシの選手たちの 2022 年北京冬季パラリンピック大会出場を禁止した国際パラリンピック委員会の決定を歓迎する。上記のような制裁は国際法の基本原則に基づいた協力が再び可能になるまで続けられなければならない」と強調した。

さらに、「私たちは全ての国際スポーツ機関と関連法律機関がロシア、ベラルーシまたはウクライナクラブと一方的に契約終了を決定した選手、コーチ及び役員を制裁しないこと、ロシアまたはベラルーシによって選抜された選手またはチームを禁止することを決めたスポーツ主催者を追跡または制裁しないことを推

奨する」とし「同時に我々は国際スポーツ界がウクライナ国民と連帯し続けることと、可能な限りウクライナスポーツの持続を支援することを求める」と付け加えた。

出典：<https://m.news.nate.com/view/20220310n14360>

07 ザ・ファクト 2022.03.09

学歴詐称で当選した体育会長… 最高裁「選挙無効」



選挙に出馬した人が虚偽の学歴を主張した場合、候補登録は無効だという最高裁判所の判断が出た。

最高裁判所1部（主審・呉京美最高裁判事）は9日、某郡体育会長選挙に出馬して落選したA、B氏が体育会を相手取って起こした選挙無効訴訟で、原告敗訴の判決を下した原審を覆し、事件をソウル高裁に差し戻したことを明らかにした。

C氏は、郡体育会長選挙候補に登録し、某大学経営大学院修了を最終学歴として明らかにしたが、実際は正規学歴に認められない経営大学院最高経営者課程を修了しただけだった。

選挙結果、C氏が当選するとA、B氏は「重大な事項を偽りで記載したので、候補者登録を拒否するか抹消すべきだった」とし、体育会を相手取って選挙無効訴訟を起こした。

1審は原告勝訴の判決を下した。裁判所は「候補者の学歴記載は選挙人の候補者選択に重要な判断要素として作用する可能性が高い」とし「虚偽記載は非難の可能性が高い行為で、候補者登録を無効にする重大な事項」と判断した。

2審は1審を覆し、体育会の手を上げた。体育会が位置する郡の人口は3万人あまり、体育会選挙人団も55人程であるため、候補者の能力などをよく知っていたものとみられ、学力が当落に影響を及ぼしたとは断定し難いと判断した。C氏が圧倒的な票差で当選し、選挙人49人が「候補者の学歴は選挙に影響を与えなかった」という事実確認書を提出したのも作用した。

最高裁は原審を再び覆し、事件を再び審理するようにした。学歴は経歴に属する主要事項の一つで、選挙権者が候補者の資質と適格性を判断し、適切な投票権を行使する上で相当な影響を及ぼす」と指摘した。学歴の虚偽記載が許されるなら、選挙権者が候補者を過大評価して公正な判断ができない恐れがあると考えた。

出典：<http://news.tf.co.kr/read/life/1923390.htm>

08 週刊スポーツニュース

国民体育振興公団、江原道・慶尚北道の山火事募金 2000万ウォンを寄付

https://newsis.com/view/?id=NISX20220311_0001789727&cID=10501&pID=10500

「ロシアのスポーツの陰」新体操女王も暴露、「私はいじめられた犬だった」

<https://www.spotvnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=510081>

「敵味方にならない政策」…ユン・ソクヨル時代の開幕、体育界の変化の風は？

<http://www.sportsseoul.com/news/read/1103882?ref=naver>

ソウル市、体育施設・保育園連携「幼児スポーツ団」試験運営

https://newsis.com/view/?id=NISX20220314_0001792096&cID=10201&pID=10200

スポーツトトとバットマン以外のスポーツ賭博類似行為はすべて違法

<http://news.tf.co.kr/read/toto/1924322.htm>

光州市、「スポーツ都市国際フォーラム」補助事業者の公募

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220311115900054?input=1195m>

中国、自国パラリンピック選手団に祝電...「最高成績…スポーツ精神を具現」

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220313062700083?input=1195m>

保寧スポーツパークを「朴智星保寧サッカートレーニングセンター」と命名

<http://www.shinailbo.co.kr/news/articleView.html?idxno=1526164>

中古ナラ、春のホームトレンド分析… 室内スポーツ用品の取引増加

<http://www.gvalley.co.kr/news/articleView.html?idxno=602041>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。

皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。

体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>